

社協だより

「ひまわり」



第54号

津奈木町社会福祉協議会

(津奈木町農業就業改善センター内)

TEL 61 - 2940

FAX 61 - 2941

ふれあい祭り
出店しました

11月10日、11日のふれあい祭りで、社協職員による「ドキドキじゃんけん」出店を行いました。遊び方は、1回100円で、職員と3回じゃんけんをし、勝ち越すとクジを引くことができ、負け越した場合は、お菓子がもらえるゲームです。なかには、何回も遊びにくるリピーターの子どもさんもおおり、大変盛りあがりしました。これは、赤い羽根共同募金啓発活動の一環として実施しました。



親子の日帰り旅行に
行ってきました

2月24日 日曜日
「親子の日帰り旅行」として、阿蘇ファームランドに行ってきました。これは、2年に1回ひとり親家庭を対象にバス旅行などを行うことで、日頃仕事等で時間がとれない中、親子の楽しみや思い出作りを目的に行っているものです。
当日は、4家族、民生委員会長、社協職員の11名で出発。寒さが心配されましたが、天気もよくバス旅行日和でした。参加者からは「親子ゆっくり思い出が作れてよかった。」と感想が聞かれました。



**お節料理の
配布をしました**

今年度もおせち料理配布事業を行いました。対象となるのは、75歳以上の一人暮らしの人、80歳以上の高齢者世帯です。今年は、約210世帯にお配りしました。

この事業は、毎年10月より行われております。赤い羽根共同募金や歳末助け合い運動による募金により実施しています。この募金は地域を良くするために活用されています。

津奈木町民生委員児童委員、老人クラブシルバーヘルパーなど関係者の皆さまに師走の大変お忙しい中、ご協力いただき本当にありがとうございました。



**ご寄付
ありがとうございます**

**生協まつり
チャリティバザー益金**

津奈木町社会福祉協議会に、生協くまもと家庭会から家庭会長と役員が津奈木町役場に来庁され、社会福祉の

一助にご活用いただければとご寄附をいただきました。

これは昨年11月4日の生協まつり・チャリティバザー益金として、集まった売り上げの一部を水俣・津奈木地区に配分したものです。いただいた寄附金は、町の地域福祉のために活用させていただきます。ありがとうございました。

香典返し

津奈木町社会福祉協議会へ、社会福祉に役立てほしいと、左記のとおり心温まる香典返しをいただきました。皆様のご厚意に對しまして深く感謝申し上げますと共に、故人のご冥福をお祈り申し上げます。

**平成31年度 赤十字会
員増強運動のお願い**



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

受付件数 33件
平成30年9月1日～
平成31年2月28日

毎年5月を「赤十字運動月間」として、赤十字活動資金（社資）の募集運動を行っています。日本赤十字社は、大規模な自然災害など見舞われた被災地などで、被災者支援を行っています。支援を継続していくためには、より多くの人の理解を得る必要があります。趣旨をご賛同のうえ、会員には引き続き継続し

ていただき、未加入の人は、新たに加入していただきますようお願いいたします。
期間 5月1日～5月31日

身体障がい者、知的障がい者相談員の紹介

町の委嘱で活動している相談員です。自身の経験をもとにアドバースします。

- 身体障がい担当
松上 健男さん（染竹）
- 濱田 孝成さん（染竹）
- 知的障がい担当
開田 いつみさん

（平国上）

連絡先
津奈木町社会福祉協議会
☎ 61・2940
津奈木町役場福祉班
☎ 78・3115

**困りごと相談(生活
困窮者自立支援制度)
の相談窓口を設置し
ています。**

- ・就職したいが、仕事
がみつからない。
 - ・すぐに仕事を始める
ことが不安。
 - ・家賃を滞納し、家を
出なければならぬ。
 - ・会社を解雇され家も
失った。
 - ・家計のやりくりがで
きず、生活費が足り
ない。
 - ・子どもの学校や勉強
のことが心配。等
- 相談者に合わせた
プランを作り解決
に向け支援を行
います。相談は無料で、
秘密は固く守られ
ます。一人で悩まず、
まずはお気軽にご
相談下さい。

担当 坂川

**ヘルパーさん
大募集！**



いつも笑顔いっぱい
の明るい職場です。
私たちと一緒に働き
ませんか!!



「たっしやか塾」より

本年1月に平国・合
串・福浦地区の65歳〜
75歳を対象にご利用
案内を郵送しました。
現在、複数の方より利
用申し込みの連絡を受
けています。

たっしやか塾は介護
予防事業です。
65歳以上の方で、最
近運動不足と思ってい
る方や、体力が落ちた
など感じている方、週
1回、筋力トレーニング
に来てみませんか？
利用者の地域限定はあ
りませんが、ご利用案内
を受け取られた方は、
是非たっしやか塾まで
連絡を下さい。

連絡先 水俣病発生地域
リハビリテーション強化
等支援事業「たっしやか塾」

☎ 84・9840

ローイング



エアロバイク



レッグプレス



セラバンドを使った筋トレ



災害ボランティアセンター 設置訓練

災害ボランティアセンター設置訓練を開催しましたところ、多くの住民の方にご参加いただき、誠にありがとうございました。この講座は7月22日の第1回から始まり、今回のセンター設置訓練まで全4回の講座となりました。

災害ボランティアセンターとは、地域に根ざした社会福祉協議会等が主体となって、全国から集まったボランティアを受け入れ、被災地に派遣するしくみです。

本年度は大雨災害、台風、北海道地震など自然災害が多発致しました。この津奈木町でもいつ災害が起こるか

わからない状況で、日頃の備えや助け合いを考えておかなければなりません。

今回は災害ボランティアの受け入れ訓練、ハイゼックス米を使用した炊き出し訓練、土のう作り訓練を行いました。参加者からは、

「実際に被災した経験がないだけに、今回の様に色々な考え方や行動、思いやり等経験出来たことは、ほんとに良かった。今後にかせるようにしていきたい。(今回の講座だけのことにはしたくない)」と熱心な声も聞かれました。

水俣・芦北町社会福祉協議会、熊本県社会福祉協議会、日赤熊本

支部、水俣芦北消防本部の皆様には大変お世話になりました。



受け入れ訓練の様子



炊き出し訓練



土のう作り訓練



土のう作り訓練説明



救急法訓練



表彰式